

http://nobumasa-web.hp.infoseek.co.jp/multi_boot/vmware/vmware.html

ブリッジ構成

物理NICを共有する。

複数NICがある場合

Windows
インターフェース -> プロパティ -> VMware Bridge Protocol
のチェックが付いているものを使う

Linux
vmware-config.pl で設定したものを使う

ホストオンリー構成

他のゲストOSと通信するためのプライベートネットワークを作る。

vmnet1を通してホストOSと通信する。

NAT 構成

ホストOSがNATサーバーとなって通信する。

Windows の場合

ホストOS上にNAT用のサービスが立ち上がり、そのサービスがIPを持っているようである。
vmnet8で指定したIPでホストOSと通信できるが、vmnet8が無効でも問題ない。
NATサービスのIPとvmnet8のIPは別なIPとなるが、どちらを指定してもホストOSと通信可能

Linux の場合

vmnet8を通してNAT接続が可能となる。

カスタム構成

ネットワーク設定のカスタマイズが出来る。